

## 避難所における外国人等への支援ツールを作成

災害時に避難所における外国人等への支援ツールとして、明石市国際交流協会に翻訳業務等を委託していたコミュニケーション支援ボードや多言語対応ファイルが完成しました。

本年4月以降に指定避難所となる市立の小中学校と福祉避難所に配備し、災害時における要配慮者対応の充実を図ります。

### 1 要配慮者支援ツールの概要

#### (1) コミュニケーション支援ボード

外国人や障害者など話し言葉によるコミュニケーションが難しい方が、分かりやすいイラストを指さしたり、筆記をしながら意思疎通を図るためのコミュニケーション支援ボードを作成しました。



#### (2) 避難所用多言語対応ファイル

避難所において外国人等とのコミュニケーションを図るツールとして、避難所生活で必要性の高い用語を優しい日本語と英語、中国語、韓国語の4か国語で表示した用語集やピクトグラムと呼ばれる絵文字を4か国語で紹介したもののほか、多言語表示の避難者名簿等を収めたファイルを作成しました。



#### (3) 外国人のための防災ガイド

主に在留外国人に対して防災の基本事項を周知するため、日本語と韓国語、英語と中国語をそれぞれ2か国語ずつ併記したA3両面カラー刷りのリーフレットを、各500部の計1,000部作成しました。

本年4月から明石文化国際創生財団と本市の外国人の関係する窓口等に配備し、外国人が自ら災害対応に取り組めるように、周知、啓発を図ります。



### 2 国際交流協会との連携協力

今回は多言語対応ファイルの編集・編冊やコミュニケーション支援ボードで表示する中国語の翻訳等を委託するとともに、日常の外国人への防災意識の啓発活動及び災害発生時の避難所における通訳ボランティア等の活動についても協力をお願いしています。

なお、明石市国際交流協会は本年4月から(公財)明石文化国際創生財団に合流するため、今後は同財団と連携協力していきます。

### 3 その他

完成した要配慮者支援ツールの検収、引き渡しを下記のとおり行います。

日時 平成31年 3月26日(火) 10:00から

場所 明石市国際交流協会(アスペリア明石北館7階)